

## [人権参観保護者アンケートより]

- ・ 1年生での人権の授業、どんなものかなと楽しみにしてきました。「となりのたぬき」の絵本も読んでみたくなるような内容で興味深かったです。小学校に入って、いろいろなグループや集団の中で、「ちょっと苦手な子おんねん」「あの子こわい」という発言もありました。交流がすすむとそうでもなかったと、わかることが多いのですが、親としてはまさしく「となりのたぬき」！今回の1回限りでは十分理解しえなくても、「あああの時…」と思える内容であったと思います。(1年保護者)
- ・ うさぎとたぬきが仲良くなるお話、1年生にわかりやすくどうしたら友だちと仲良くなれるかという事、優しく親切にしてもらおうと嬉しい事、人を思いやる気持ちが必要な事が学べる良い授業だったと思います。うさぎはお月さまとの交換条件でたぬきに優しくしたけれど、自分が変われば相手も変わる。鏡の中に映る姿のようにこちらが怒れば向こうも怒る。でもにっこり笑えば向こうもにっこり笑うという事。単純なことだけれども大人でも素直になれないで出来ていない時もあるのではと思いました。自分が変わる勇気を持つ事は大切だなと思いました。(1年保護者)
- ・ 自分から優しくするというのは、わかかっていてもすすんで行動にうつすのは難しいと思います。「となりのたぬき」という教材をとおして、子どもたちにわかりやすく伝わっていたのではないかと思います。大人でも子どもでも、自分と他人の違いと他人の欠点を探してしまう事が多いと思います。他人のいいところを探しのできる子どもに育ってほしいと思っています。(1年生保護者)
- ・ 自分の気持ちをコントロールできない子や言えない子が増えている時代ですし、言える環境ができないくらい嫌がらせをされる時代ですから、1年生というまだ小さい頃から相手の身になって考える力をつける事は大切な事だと思います。自分の気持ちを素直にはき出せるクラス環境になればいいなと思います、考えさせられた貴重な時間でした。(1年保護者)
- ・ 現代社会の中でくり返されるいじめなど、子どもたちにとって人を思いやる気持ちや個人を理解しようとする心などを、幼いころから学ぶことはとても大切なことだと思います。動物を主人公にしているため、子どもたちも話に入りやすく、とても良い授業だったと思います。(1年保護者)
- ・ 学校では勉強も大事ですが、人間関係を作ることも大事だと思っているので「となりのたぬき」のようなお話を使ってクラス全員で考える授業をたくさんしていただきたいと思いました。自分自身もこの授業を通じて人間関係について改めて考えさせられました。(1年保護者)
- ・ 今日の人権参観の「島引きおに」のお話してそれぞれの立場の気持ちや考えがある事や、思いが伝わらないと悲しい事など、おにと村人の視点で見ることが出来て、子どもにもわかりやすく良かったと思います。この授業をきっかけに、人の気持ちになって考える事も出来るようになって欲しいと思います。(3年保護者)
- ・ 人(おに?)を外見で判断してはいけない、偏見をもたないことという難しいテーマが子どもたちにも理解しやすいお話となっており、良かったとおもいます。子どもの世界だけではなく、大人になっ

ても続くテーマでありますので、子どもたちと一緒に考え、自分自身も振り返るよい機会となりました。

家でも、また子どもと今回の「島引きおに」について話してみたいと思いました。(3年保護者)

- ・ あまり良くわかりませんが、見た目で人を判断しないようにという教え方ですか？だとしたら、あまりよくわかりにくい感じがしました。対象がおになので…。昔は、ゴミの集積の人とか、汲み取りの人とか、国籍の違う人とか、例が現実的だったので…。でも、今は時代が違うので、あれが限界でしょうね。しかたないと思います。それが元で差別があったので…。(3年保護者)
- ・ 最近、娘と話していると、「あの人変わってると思う。」「ふつうは～。」との言葉が出てきます。大人になるにつれて、自分の考えや行動、癖や取り囲む環境、友人等が常識のものさしになり、そのものさしに合わないと変わってる、違う、おかしいとなり、そうになってしまうとなかなか混じり合えませんが、世の中には色々な人がいて、色々な考えがあつて、色々な習慣があつて…とそれが世の中であることを、今の娘に教えていただけることで、娘のものさしの幅も広がるだろうし、ものさしで計り非難することの無意味さを教えていただけると、娘の世界が広がるだろうと思いました。(5年保護者)
- ・ “人権”というずしりした題の授業を、子どもたちに分かりやすく、また親しみのもてる導入でよかったと思います。班別の話し合いの中で活発な意見も見られて興味深かったです。思い込みや解釈…人とのコミュニケーションの難しさを感じつつ、一人ひとり違っていること、違っていることも認め合い、互いに尊重しあえるようになってほしいです。(6年保護者)
- ・ 皆、落ち着いて授業を受けれるようになってきているなと感じました。コミュニケーションについては、今一番ナイーブな時期で、ちょっとした一言で、勘違いな被害妄想をして怒ったり、落ち込んだりするので、きちんとしたコミュニケーションがとれる努力をするいい授業だと思います。(6年保護者)
- ・ 皆が真剣に授業を受け、意見を出し合っていたのがよかったです。聞く力も以前より出来ていてびっくりしました。親でも惑わされる表現「女の子のスカートは好きではない」ズボンしかはかないだろうと思ってしまいました。思い込みもよくないなど逆に考えさせられる場面もありました。日常生活においても思い込みはよくないなあと思わせられました。いい参観日でした。(6年保護者)